



## 東日本大震災復興に向けて エコツーリズムの力で持続可能な社会づくりに貢献しよう！！

未曾有の被害をもたらした東日本大震災は、1万人もの不明者捜索と原発への不安を残しながらも復旧から復興の段階へと歩み始めました。不帰となられた多くの方々のご冥福をお祈りすると共に、住み家を離れ不自由な生活を余儀なくされている被災者の皆様に、心からのお見舞いを申し上げます。

私たちNPO法人日本エコツーリズム協会は、震災発生直後に義援金の呼びかけをはじめると共に、岩手県二戸市を支援拠点と定め、会員有志による復旧活動や物資の搬送を行ってきました。支援活動を行うなかで私たちが最も強く印象づけられたのは、肉親を失い住み家を破壊され、田畑や海を失い言葉を失いながらも「生まれ育ってきたこの地を去りたくない」という被災者たちの悲痛な叫びでした。自然がどんなに過酷な試練を与えようと、人間は住み慣れた自然やそこに育まれてきた絆を断ち切っては生きていけません。被災地の復興支援は、まずこのことを念頭に新たなグランド・デザインを描かなければならない、と私たちは考えます。

エコツーリズムは、その地域固有の資源を活かし地域振興につなげる21世紀型観光です。市場のニーズに合わせて原野を開き海岸を造成して画一型観光地を造り出すのではなく、個性豊かな地域の宝を探し、地域の誇りを未来につなげていく持続可能な次世代型観光の代表です。このことは、単に観光のみではなく、新たな生活文化づくりに通底する基本理念であり、そのモデルを日本の、いや世界の「東北」づくりに活かしていきたいと考えています。

陸に広がる肥沃な農地、海には世界有数の豊かな漁場があり、四季折々の変化に富んだ景観や温泉地、そして何よりも辛抱強く心豊かな東北人の人情が、訪れるものの心を癒します。村々や町々にもう一度地域の宝を探し、それをひとつひとつ紡ぎながら東北を再生してゆきたい。私たちは、持続可能な社会づくりの中で観光の果たす役割を信じ、エコツーリズムの力で東北地方の持続可能な観光地づくりに貢献することが、復興における私たちの役目であると考えます。

志を同じくする多くの仲間たちと共に、東北地域再生に向け、復興支援の活動を続けてまいります。